

主要事業・主な新規事業

■主要事業

○障害者総合支援事業（障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業）	2億4,526万円
○道路新設改良事業（利便性の向上のための幹線道路の拡幅や舗装等）	2億 273万円
○児童運営事業（子育て支援のための民間保育所等への支援）	1億9,423万円
○教育振興事業（学力向上支援員等の配置やICT環境整備などの教育の充実）	1億2,859万円

■主な新規事業

○防災行政無線整備事業（デジタル化工事費）	5億6,497万円
○丹荘保育所整備事業（建て替えに要する設計監理、工事費等）	3億2,757万円
○金鑽川改修事業（護岸改修工事費）	2億 円
○小学校の適正規模等及び神泉総合支所の移転・新築等の検討	88万円

町の予算を家計に例えると

神川町の予算を身近に感じていただくため、令和2年度の一般会計予算を給与所得者の世帯平均所得である年収552万円*の家計に置き換え、家計簿に例えてみましたので、目安としてご覧ください。

収入は、家族で働いて得る収入（給与・パート収入）は、全体の約29%となっていて、全体の約55%、つまり、約半分を祖父母からの支援やローンの借入に頼っています。

支出は、自宅の増改築などの支出が最も多く、全体の約24%を占め、次に光熱水費食費等の支出が多く、約23%を占めています。

想定している家族構成

お父さん
地元企業サラリーマン
お母さん
近所のスーパーでパート
長男
県外大学生
祖父母
別生計の親族

※出典：平成30年国民生活基礎調査（世帯所得平均金額）

◎歳入

町の歳入	世帯の収入	金額
町税	お父さんの給与	146万円
使用料・手数料 分担金・負担金 財産収入、寄附金	お母さんのパート収入	12万円
繰入金	貯金の取り崩し	16万円
繰越金	前年からの残金	8万円
地方交付税、交付金 地方譲与税	祖父母からの支援	187万円
国・県支出金	医療費助成や奨学金など	68万円
町債	ローンの借入	115万円
	合計	552万円

◎歳出

町の歳出	世帯の支出	金額
人件費	食費	109万円
扶助費	医療費、介護費など	60万円
公債費	借金の返済	71万円
物件費、補助費	光熱水費や通信費、生活用品の購入など	127万円
繰出金	長男への仕送り	51万円
投資及び出資金 貸付金	知人・友人への貸付等	0万円
積立金	貯金	1万円
普通建設事業費 維持補修費 災害復旧事業費	自宅の増改築や車等の修理・買換えなど	133万円
	合計	552万円

会計別予算額一覧（一般会計・特別会計・企業会計）

区分	会計名	予算額	前年度比(%)	特別会計 特定の事業を行う場合や特定の収入に基づいた事業を行う場合、その事業に係る経理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例に基づいて設置するものです。
一般会計		66億8,300万円	18.4	
特別会計	国民健康保険	14億3,681万円	△4.9	
	後期高齢者医療	1億4,485万円	4.6	
	介護保険	11億5,303万円	0.6	
	町営バス事業	2,444万円	170.2	
	観光事業	2,163万円	2.4	
企業会計	公共下水道事業	1億5,142万円	△4.9	企業会計(水道事業) 地方公営企業法に基づき経理され、利用者の水道料金などで運営されています。
	水道事業	2億9,179万円	0.7	

町のお金の使い道 令和2年度予算のあらまし

問合せ 総合政策課 財政管理担当 ☎0495-77-0701 FAX0495-77-3915

令和2年度のまちづくりの基本となる当初予算が、3月議会で可決成立しました。

会計別に予算をみると、一般会計予算が前年度比18.4%増、10億3,900万円増額の66億8,300万円となります。

歳入では、建設事業に伴った町債、地方消費税などの交付金や町税の増額を見込んでいます。

歳出では、防災行政無線整備費や丹荘保育所建設費等を見込んでいるため、普通建設事業費は大きく増額しています。

また、一般会計に、7つの特別会計(国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・町営バス・観光・公共下水道)及び企業会計(水道事業)を加えた総予算額は、前年度比9.8%増、8億8,147万7千円増額の99億696万3千円となります。

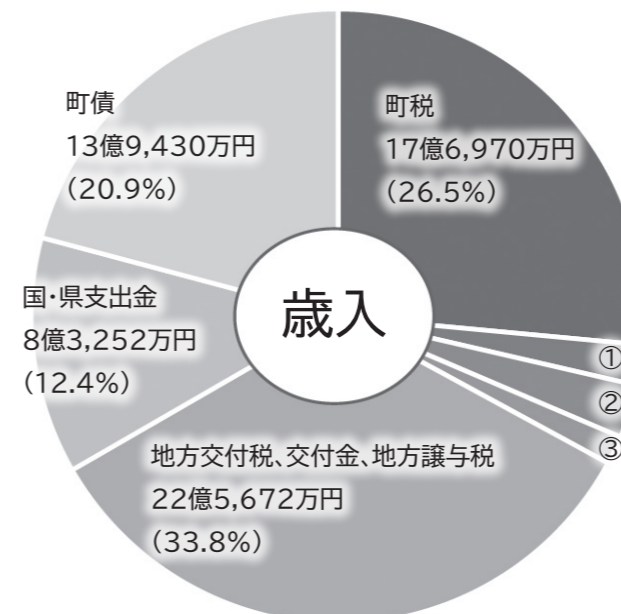
一般会計歳入歳出予算 **66億** 8,300万円 [前年度比 18.4%増]

歳入

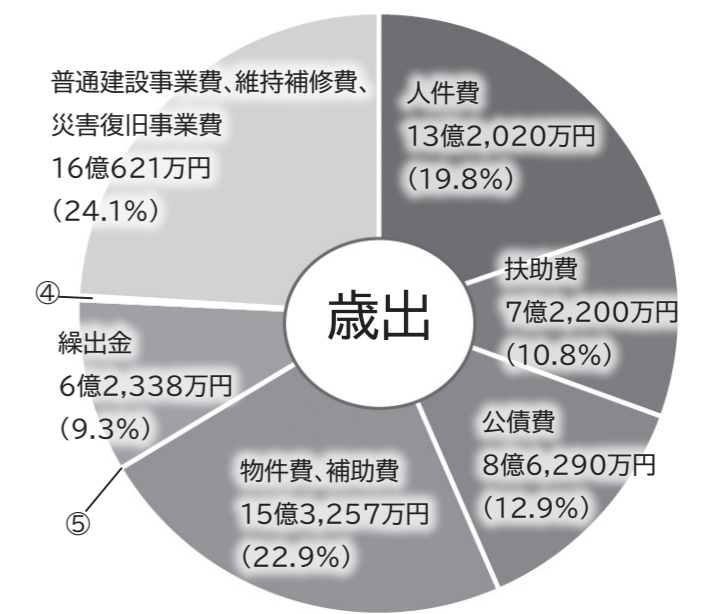
項目	予算額	前年度比
町税	17億 6,970万円	2.5%
使用料・手数料 分担金・負担金 諸収入、財産収入、寄附金	1億 4,188万円	△5.7%
繰入金	1億 8,788万円	△32.7%
繰越金	1億 円	0.0%
地方交付税、交付金、 地方譲与税	22億 5,672万円	2.7%
国・県支出金	8億 3,252万円	5.5%
町債	13億 9,430万円	247.3%
合計	66億 8,300万円	18.4%

歳出

項目	予算額	前年度比
人件費	13億 2,020万円	18.3%
扶助費	7億 2,200万円	△2.4%
公債費	8億 6,290万円	4.7%
物件費、補助費	15億 3,257万円	△9.2%
繰出金	6億 2,338万円	△1.6%
投資及び出資金、貸付金	96万円	△33.3%
積立金	1,478万円	29.8%
普通建設事業費、 維持補修費、 災害復旧事業費	16億 621万円	154.5%
合計	66億 8,300万円	18.4%



- ①使用料・手数料、分担金・負担金、諸収入、財産収入、寄附金 1億4,188万円(2.1%)
- ②繰入金 1億8,788万円(2.8%)
- ③繰越金 1億円(1.5%)



- ④積立金 1,478万円(0.2%)
- ⑤投資及び出資金、貸付金 96万円(0.0%)